

(経過措置)

- 2 この訓令の施行日前に検察システムにより管理がされていない記録事務の管理については、なお従前の例によることができる。

(地方検察庁支部及び区検察庁における特別手続の経過措置)

- 3 この訓令の施行の際現に改正前の記録事務規程（昭和62年12月14日法務省刑総訓第1018号大臣訓令）第31条の規定により特別の取扱いを行っているもので、検察システムにより記録事務の管理をする取扱いを変更しないものは、施行日に第34条第1項の規定により法務大臣の許可を受けた取扱いとみなす。

記録事務規程書式例

目次

- 様式第1号 保管記録送付書
- 様式第2号 保管期間延長記録目録
- 様式第3号 再審保存記録目録
- 様式第4号 再審保存・再審保存期間延長に関する決定書
- 様式第5号 再審保存・再審保存期間延長に関する通知書
- 様式第6号 再審保存期間延長記録目録
- 様式第7号 廃棄目録
- 様式第8号 特別処分記録目録
- 様式第9号 閲覧に関する決定書
- 様式第10号 閲覧不許可通知書
- 様式第11号 閲覧一部不許可通知書
- 様式第12号 謄写申出書・謄写に関する決定書
- 様式第13号 刑事参考記録等指定上申書
- 様式第14号 刑事参考記録等指定解除上申書
- 様式第15号 保存期間延長不起訴記録目録
- 様式第16号 裁判書謄本・抄本交付請求書

保管記録送付書

送付番号第 号
年 月 日

検察庁
検察官 殿

検察庁
検察官

下記の保管記録を送付する。

記

- 1 記録の種別
- 2 氏 名
- 3 保管記録の冊数 冊
- 4 裁判所不提出記録 有 (冊) ・ 無
- 5 備 考

(取扱者印)

(注意) 1 記録の種別欄には、例えば、「執行猶予言渡し取消請求事件記録」、「再審請求事件記録」等と記載すること。

2 事例に応じ、該当文字を○で囲むこと。

保管期間延長記録目録				
作成年月日				検 察 官 印
保 管 番 号	保 管 区 分	延長保管開始年月日	延長保管終期	備 考

(注意) 裁判書の保管期間を延長したものであるときは、その旨を備考欄に記載すること。

再 審 保 存 再審保存期間延長 <small>に関する決定書</small>	
年 月 日	
検察庁 検察官	
再 審 保 存 <small>決定</small> 再審保存期間延長 <small>について, 下記のとおり 確認 する。</small>	
保管記録	氏 名
再審保存記録	保管(存)番号
刑事参考記録	保 存 部 分 被告事件の裁判書 被告事件の裁判書以外の記録 その他
決 定	年 月 間 (年 月 日まで) <small>保 存 する。</small> 保存期間を延長 保 存 しない。 保存期間を延長
確 認	年 月 日まで <small>保 存 することとされている。</small> 保存期間を延長
保存又は保存期間の延長をしない理由	
通知年月日	年 月 日
備 考	請求者氏名
(注意) 事例に応じ, 該当文字を○で囲むこと。	
取扱者印	

再 審 保 存
再審保存期間延長に関する通知書

年 月 日

殿

検察庁
検察官

年 月 日請求の再 審 保 存
再審保存期間延長について，下記のとおり通知し
ます。

記

- 1 再審保存記録として 年 月間（ 年 月 日まで）保存することとした。
- 2 既に再審保存記録として 年 月 日まで保存することとしている。
- 3 再審保存記録として保存しないこととした。
（理由）
- 4 再審保存期間を 年 月間（ 年 月 日まで）延長することとした。
- 5 既に再審保存期間を 年 月 日まで延長することとしている。
- 6 再審保存期間を延長しないこととした。
（理由）

（取扱者印 ）

（注意）事例に応じ，該当文字及び番号を○で囲むこと。

再審保存期間延長記録目録			
再審保存期間 延長決定年月日		検 察 官 印	
再審保存番号	延 長 期 間 満 了 日	備	考

様式第7号 (規程第10条, 第12条, 第19条, 第29条, 第32条)

廃 棄 目 録				
廃棄命令年月日印	年 月 日			
保管 (存) 期間満了等年月		年 月から 年 月まで		
確 定 年 月 (裁 定 年 月)	記 録 の 区 分 等	保 管 (存) 番 号	件 数	備 考
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		

年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		
年 月から 年 月まで		から まで		

(注意) 廃棄しない記録の保管 (存) 番号を備考欄に記載すること。

(用紙 日本工業規格A4)

閲覧に関する決定書			
			年 月 日
検察庁			
請求(申出)者		に係る閲覧について	
下記のとおり決定する。			
保管記録 再審保存記録 刑事参考記録	氏 名		
	保管(存)番号		
	閲覧部分	被告事件の裁判書 被告事件の裁判書以外の記録 () その他 ()	
許可	請求(申出)どおり		
一部不許可	(不許可部分) (理由)		
不許可	(理由)		
指定閲覧日時 場所, 時間			
通知年月日	年 月 日		
閲覧年月日	年 月 日		時 分から 時 分まで
閲覧手数料	件		円
(印) (紙)		収入官吏印	
冊 数	返 還	備 考	
冊			
(注意) 1 代理人による閲覧の場合は, その旨を備考欄に記載すること。 2 事例に応じ, 該当文字を○で囲むこと。			取扱者印

閲覧不許可通知書

年 月 日

殿

検察庁

検察官

年 月 日請求の保管記録の閲覧については、下記理由により
再審保存記録
許可しないこととしたので通知します。

記

- 1 保存に支障がある。
- 2 裁判所の事務に支障がある。
- 3 検察庁の事務に支障がある。
- 4 刑事確定訴訟記録法第4条第2項第 号に当たる。
- 5 刑事確定訴訟記録法第4条第3項
第5条第1項に規定する者に当たらない。
- 6 その他（ ）

（取扱者印 ）

（注意） 事例に応じ、該当文字及び番号を○で囲むこと。

（用紙 日本工業規格A4）

閲覧一部不許可通知書

年 月 日

殿

検察庁
検察官

年 月 日請求の
保管記録
再審保存記録
の閲覧については、下記1の部分は
2の理由により許可しないこととしたので通知します。

記

1 不許可部分

2 不許可理由

(1) 保存に支障がある。

(2) 裁判所の事務に支障がある。

(3) 検察庁の事務に支障がある。

(4) 刑事確定訴訟記録法第4条第2項第 号に当たる。

(5) その他 ()

(取扱者印)

(注意) 事例に応じ、該当文字及び番号を○で囲むこと。

(用紙 日本工業規格A4)

<h2 style="margin: 0;">謄 写 申 出 書</h2>	
年 月 日	
検察庁 殿 申出者氏名	
印	
下記により記録の謄写を申し出ます。	
謄写しようとする記録	請求に係る再審査参考記録 閲覧申請 保管保存記録
謄写の部分	
謄写の目的	
<h2 style="margin: 0;">謄写に関する決定書</h2>	
年 月 日	
検察庁	
上記申出に係る謄写について，下記のとおり決定する。	
1 申出どおり許可 2 一部不許可 (不許可部分) (理由) 3 不許可 (理由)	
通 知 年 月 日	年 月 日
(注意) 事例に応じ，該当文字及び番号を○で囲むこと。	
取扱者印	

刑事参考記録等指定上申書

第 号
年 月 日

法務大臣 殿

検察庁

下記記録は，刑事参考記録（刑事参考不起訴記録）として保存することが適当であると思料するので上申します。

記

- 1 氏 名
- 2 罪 名
- 3 刑名刑期等（裁定主文）
- 4 確定年月日（裁定年月日） 年 月 日
- 5 保管（存）期間の終期 年 月 日
- 6 冊 数 冊
- 7 犯罪事実の概要

8 上申の理由及び参考事項

- （注意）
- 1 事例に応じ，不要の文字を削ること。
 - 2 裁判所不提出記録とともに保存することが適当であると思料するときは，上申の理由及び参考事項欄にその旨及びその冊数を記載すること。

刑事参考記録等指定解除上申書

第 号
年 月 日

法務大臣

殿

検察庁

下記記録は，刑事参考記録（刑事参考不起訴記録）として保存する必要がないと
思料するので，刑事参考記録（刑事参考不起訴記録）の指定を解除されたく上申し
ます。

記

1 氏 名

2 罪 名

3 刑名刑期等（裁定主文）

4 確定年月日（裁定年月日） 年 月 日

5 保存開始年月日 年 月 日

6 冊 数 冊

7 犯罪事実の概要

8 指定理由の要旨

9 上申の理由及び参考事項

（注意）1 事例に応じ，不要の文字を削ること。

2 刑事参考記録と共に刑事参考不提出記録が保存されている場合には，冊数欄に刑事参考不提出記録の冊数を括弧書きで記載すること。

裁 判 書 謄 抄 本 交 付 請 求 書

年 月 日

検 察 庁
検 察 官 殿

請 求 者 住 所
氏 名 印

下記により裁判書^{謄本}抄本の交付を請求します。

裁 判 書	氏 名	
	罪 名	
	裁 判 所	裁判所
	裁判年月日	年 月 日
	確定年月日	年 月 日
訴訟関係人の別		被告人, 弁護士, その他 ()
費用		枚 円
(印 紙)		収 入 官 吏 印
		備 考

(注意) 事例に応じ、該当文字を○で囲むこと。

取扱者印